

不審電話情報

更新日	内容
R6.12.26	令和6年12月24日発生 不審電話情報（読谷村） 午前9時頃から午前10時18分頃までの間に、読谷村の80代の男性に役場職員及び金融機関職員を名乗る者から電話があった。「高額医療費の還付金がある、受け取るにはキャッシュカードを切り替えなければならない。」とのこと。 金融機関の職員を名乗る者が自宅に訪れキャッシュカードを渡したところ、現金200万円が引き出されていた。
R6.12.19	令和6年11月22日発生 不審電話情報（北谷町） 役場職員キユナカズヤと名乗る男性より電話があった。「医療保険の見直しが行われ、払い戻しがあるため8月に通知したが、手続きがされていない。10月で無効となり本来はもらえないが、私が手続きするので普段利用している銀行を教えてください。」と言われた。不審に思い、「通知を探してからまた連絡します。」と言うと、「こちらから掛けるので大丈夫です。」と言われた。 北谷町では関連部署にも確認したが、還付金は発生しておらず、北谷町からは連絡していないことを伝えた。同日、似た内容の不審な問い合わせが数件あった。

不審電話情報

更新日	内容
R6.12.17	令和6年12月12日発生 不審電話情報（浦添市） 12月12日10時半頃、浦添市民の方から電話があった。本市国民健康保険課のトウマと名乗る男性から連絡があったとのこと、聞き取った内容は以下の通り。 ・ 5月6日頃に保険料の還付通知を送ったが返信が無い。 ・ 銀行口座を問われたが、県外の人話し方だったので怪しいと感じ市役所に問い合わせると答えると電話は切れた。金銭的な被害はない。 ※この日は同様の内容（浦添市職員を名乗るトウマという男性から還付金があるから口座を教えてほしいという電話があった）で合計4件の問い合わせがあった。
R6.11.25	令和6年11月22日発生 不審電話情報（浦添市） 浦添市国民健康保険課のキュウナと名乗る男性から電話があり「返還金があるが、10月までに書類の返送が無かったため連絡した。銀行の店舗では処理できないため、付近のATMへ行くように」と案内された。 携帯電話を使用しながらATMを操作していたところを警備員に制止され、浦添市へ問い合わせたが、キュウナという職員はいなかった。
R6.11.25	令和6年11月18日発生 不審電話情報（沖縄市） 11月18日12:00前に、沖縄市の住民に対し国保のキュウナ（男性）と名乗る人物から電話がかかってきた。 還付金があるから銀行へ行くようにと言われたが、自分で市役所に行くと伝えたら電話を切られたとのこと。

不審電話情報

更新日	内容
R6.11.19	令和6年11月19日発生 不審電話情報（西原町） 11月19日、西原町の住民に対し、役場職員を名乗る男性より電話があった。 「9月頃に通知（内容は不明）を送ったが、返信がないため連絡した。振込通帳名義がご主人のものになっているが、その口座でよいか。あとで、銀行職員から連絡が来ると思うので指示に従ってください。」との電話があった。 西原町からは連絡していないため、銀行職員を名乗る電話があっても指示に従わないこと。 警察に相談するよう伝えた。 同日、同じ内容の不審な問い合わせが数件あり、町ホームページ・SNS等でも掲載し注意喚起をしている。
R6.11.18	令和6年11月18日発生 不審電話情報（嘉手納町） 11月18日、嘉手納町の住民に対し、役場のキュウナと名乗る人から「後期高齢者医療制度の見直しがあり、還付金が発生しているが、期限が来ているのでどこの銀行を使用しているか教えてほしい」と電話があった。 住民が役場窓口で相談したところ、役場の担当課にキュウナという職員はいるものの電話はしておらず、また還付金も発生していなかった。

不審電話情報

更新日	内容
R6.11.18	令和6年11月18日発生 不審電話情報（沖縄市） 11月18日の午後、沖縄市の住民に対し、「保険料の納めすぎた分がある。役所から銀行に話をしているので、手続きをしてほしい。」という連絡があった。 怪しいと思い電話を切った。 過誤納金はなく、詐欺である可能性が高い。
R6.11.18	令和6年11月18日発生 不審電話情報（沖縄市） 11月18日昼頃、沖縄市の住民に対し、「医療費の払い戻しがある。受付の期限が過ぎており、役所では手続きできないので、国から直接受け取る手続きをしてほしい。」という内容の電話があった。 ATMを数カ所回ったが、キャッシュカードが古く機械を通らなかったため、そのことを相手に伝え、1時までに入金するようせかされ、口座情報を教えてしまった。 住民は現在警察に相談中。

不審電話情報

更新日	内容
R6.9.11	令和6年9月11日発生 不審電話情報（今帰仁村） 9月11日午前11時過ぎ、今帰仁村の住民に対し、ヨナハと名乗る男性から自宅の固定電話に「役場から4月頃に国保の払い戻し（65,980円）の手続きに関するはがきを送っているが、返答がないので連絡しました。役場で手続きする期限が過ぎているので、通帳とキャッシュカードを持って金融機関に行くように。」との内容の電話があった。 キャッシュカードについて何度も聞いてくるため、「キャッシュカード使ったことない。管理は息子に任せている。」と答え、「息子さんの電話番号を教えてください。」と言われ、不審に思い「息子の連絡先は知りません。」と言って一旦電話を切った。 その後、住民が利用している金融機関及び役場へ、払い戻しがあるのか問い合わせたところ、払い戻しはなく、ヨナハという職員はいませんでした。
R6.9.10	令和6年9月4日発生 不審電話情報（浦添市） 9月4日の午前中に浦添市の住民に対し、浦添市職員のヨナミネと名乗る男性から、過誤納金が6万円ほどあり、4月に青い封筒で通知しているが、返事がないので、期限が切れる前に手続きをするようとの電話がありました。 電話を受けた住民は、銀行名を伝えてしまったが、怪しいと感じたため、市役所窓口へ行くことを伝え、電話を切りました。 翌日（9月5日）来庁して、上記内容が発覚、関係各課に確認を取ったが、過誤納金は発生しておらず、詐欺の可能性が高いとなりました。
R6.8.29	令和6年8月27日発生 不審電話情報（西原町） 西原町の住民に対し、「亡くなったお父さんの払い戻しの通知書を送った」と役場のタマシロと名乗るものから電話があったと、西原町役場へ確認の連絡がありました。西原町役場の担当課にタマシロというものはおらず、また還付金も発生しておりませんでした。同日、同じ内容の不審な問い合わせが数件ありました。